

福岡県”One Health”国際フォーラム 2022
福岡の民放各社のTVニュースで報道されました!!

【RKB】



人と動物の健康と環境を一体的に守る「ワンヘルス」を発信する国際フォーラムが、2月12日、福岡市で開かれました。

オンライン配信で開催された「福岡県”One Health”国際フォーラム」には、福岡県の服部知事や日本医師会、日本獣医師会の会長などが参加しました。

このフォーラムは、人と動物の健康と環境を一体的に守る＝「ワンヘルス」を福岡県から世界へ発信しようと去年から開催されているものです。

基調講演をしたアメリカ人ジャーナリストデビット・クアメンさんは新型コロナなど人と動物の共通感染症がどのような形で広がっていくのか過去の例などを挙げて説明していました。

【TNC】



人と動物の共通の感染症について考える、「ワンヘルス」の理解を深める国際フォーラムが、オンラインで開かれました。

「ワンヘルス」とは、新型コロナウイルスを始めとする、人と動物の共通の感染症に対して、一体的に対策を行うという考え方で、福岡県は2021年、「ワンヘルス推進基本条例」を施行しました。

12日のオンラインイベントには、県医師会の関係者や、服部知事などが出席。服部知事は、人と動物の健康と環境の健全性を研究する、ワンヘルスセンターの新たな整備に触れ、取組の推進を強調しました。

また、世界トップクラスの研究者たちが、ワンヘルスについて研究成果を発表しました。

13日は、ワンヘルスについて専門分野に特化した分科会も開かれ、その様子は3月1日から専用ホームページで公開するということです。

【KBC】



人や動物の健康と、環境を一体的に守る「ワンヘルス」の取り組みについて、研究成果などを発表する国際フォーラムが、12日に開かれました。

福岡県の服部知事や日本獣医師会の会長らが参加した国際フォーラムでは、海外の有識者による「ワンヘルス」についてのオンライン講演などが行われました。「ワンヘルス」とは、新型コロナウイルスなどの「人と動物の共通感染症」から健康を守り、環境も含めて一体的に守っていくという理念です。

講演では、新型コロナウイルスによる生態系への影響や、人とペットがお互いに安心して暮らせる環境についての研究成果などが発表され、フォーラムの様子はインターネットでライブ配信されました。

【TVQ】



新型コロナをはじめ、人と動物の共通感染症の研究成果を世界に発信するフォーラムが12日、福岡市で開かれました。「ワンヘルス」とは、人と動物の健康、環境保護の課題解決に一体的に取り組む活動です。

2月12日に開かれたフォーラムには医師会や獣医師会など各分野の代表者が出席。

また、世界トップクラスの研究者たちが基調講演を行いました。

福岡県 服部誠太郎知事：福岡をワンヘルスの世界的な先進地として押し上げていきたい。

この講演は3月1日から、専用ホームページで配信されます。

【専用ホームページ アドレス】

<http://www.one-health-fukuoka2022.com/>

2022年2月14日

福岡ワンヘルス協議会・事務局